

製品名: コルタクチンウサギポリクローナル抗体**カタログ番号:** APRab00077

研究使用のみ

概要

説明	ウサギポリクローナル抗体
宿主	うさぎ
応用	WB,IHC,ICC/IF,FC,IP
反応性	ヒト、マウス、ラット
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	IgG
クローン性	ポリクローナル
形態	液体
濃度	1mg/ml
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	リン酸緩衝生理食塩水中のウサギ IgG、pH 7.4、150mM NaCl、0.02%アジ化ナトリウムおよび50%グリセロール。
精製	アフィニティークロマトグラフィー

応用

希釈倍率	WB 1:500-1:1000,IHC 1:50-1:100,ICC/IF 1:50-1:200,FC 1:50-1:100,IP 1:20-1:50
分子量	Calculated MW: 62 kDa; Observed MW: 80 kDa

抗原情報

遺伝子名	CTTN
別名	CTTN; EMS1; Src substrate cortactin; Amplaxin; Oncogene EMS1
遺伝子 ID	2017
SwissProt ID	Q14247
免疫原	ヒトコルタクチンの合成ペプチド

背景

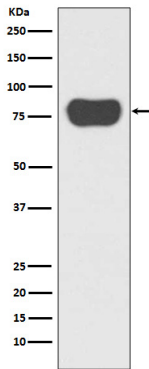
コルタクチンは細胞骨格タンパク質であり、細胞運動中のアクチン再編成の調整に関与する。細胞遊走時にはラメリポディアの先端

に局在する。そのアミノ末端酸性ドメインは、F-アクチン分岐において Arp2/3 および WASP 複合体と会合する。

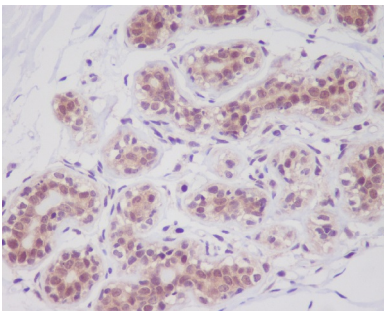
研究分野

シグナル伝達

画像データ



Cortactin 抗体を使用した HeLa 溶解物中の Cortactin のウェスタン プロット分析。



Cortactin 抗体を使用したパラフィン包埋ヒト乳がんの免疫組織化学分析。抗原賦活化には高圧高温クエン酸ナトリウム pH 6.0 を使用しました。